

交運労協 FAX ニュース NO. 26

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2012年4月23日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 交運労協 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

【第13回国際鉄道行動日】

I T F 鉄道部会で統一行動！「持続可能な交通運輸の確立を」を掲げて駅頭でチラシ配布行動！

4月23日、13回目を数えた「国際鉄道行動日」は、全国各地において鉄軌道関係組合の仲間達が参加してチラシ配布等の行動展開が図られた。本行動はI T F 鉄道部会で取り決めた世界各国の鉄道労働者が統一行動日を設定し、「持続可能な交通運輸の確立を」をスローガンとして掲げて取り組んだ。行動は回を重ねる毎に規模が拡大し、全国の主要駅等での統一チラシ配布や各種集会開催等が活発に展開されている。

今回は、世界各国のI T Fに加盟する各組合が「鉄道の利用促進」を取り上げてキャンペーンを張るとともに、国内では「交通基本法の早期成立」等を「アピール文」に加えて取り組んだ。引き続き、各組合において継続して行動展開が図られる予定となっている。



今日も鉄道の持続可能な運行を確保。

J R東日本田町駅より。(2012.4.23)

公共交通の利用促進を訴える！

地方鉄道を取り巻く環境は過疎化と少子高齢化等に伴って利用の減少を招き、2011年度の全国92社の地方鉄道の内、76社が赤字を計上し、地域の足を担う公共交通の役割が消失してしまう危機に陥っている。国際鉄道行動日では、そうした問題点等も含めて、鉄道の利用者に訴え、環境にやさしい鉄道利用の促進をアピールした。

第13回国際鉄道行動日（2012年4月23日）

持続可能な交通運輸の確立を！

【国際運輸労連（ITF）とは】

155カ国781組合を結集する世界的な労働組合組織、国際運輸労連(ITF)に、陸・海・空・河川で働く交通・運輸労働者450万人以上が加入しています。ITFは2012年4月23日を第13回国際鉄道行動日に設定し、安全で利用しやすく、便利な鉄道の整備が世界的な課題となっていることを訴えて、40カ国以上の鉄道労働組合が、キャンペーン列車や展示会など、様々な取り組みを行っています。

【国際鉄道行動日の意義】

鉄道は、最も安全で、環境にも優しく、効率的な陸上交通機関です。しかし、安全に対する投資削減、人員削減、外注化等により、鉄道の安全性と信頼性が脅かされている国もあります。資本や業務の形態にかかわらず、快適で環境にやさしい交通機関が鉄道であり、安全で、あらゆる人々のニーズを満たす機能性を生かし、発展に努めます。私たちITFに結集する鉄道労働組合は持続可能な交通運輸の確立をめざして、統一行動を展開しています。

【「交通基本法」の早期成立と鉄道整備の充実を】

昨年3月11日に発生した東日本大震災は多大の被災者を生み出しました。私たちITFに結集する仲間は鉄道の特性を発揮した支援活動を強化するとともに、早期の復旧・復興に向けて関係機関に働きかけ、救援物資輸送を担ってきました。今後も被災地の再生に向け、安定輸送に取り組みます。

また、全国の地方と都市のネットワークを維持・活性化するためには総合的な交通輸送体系の確立が不可欠で、その規範法としての「交通基本法」の制定が急がれます。ITFは鉄道の安全・安定輸送をはじめ、快適性・利便性の向上に努めるとともに、地方鉄道の維持・活性化策や都市鉄道の整備などの政策を提言します。その実現のために、国・地方自治体等の役割を重視し、鉄道整備に関わる適切な措置を求めていきます。今国会では「交通基本法」の早期成立をめざし、誰もが等しく、公平な「移動する権利」が保障されるよう取り組みを進めます。

ITF-JC（交運労協）（03-3769-6571）

東京都港区芝浦3-2-22田町交通ビル内